



ショーウィンドーに 感謝を込めて

中村理津子さん
東京都・豊島教会

デパートのショーウィンドーやイベント会場の展示スペースをデザインするディスプレイコーディネーター。中村理津子さんは、その一人だ。「子どもの頃から缶詰を並べて遊んでいた」と言うように、幼いときから物の陳列に興味があり、高校を卒業後、専門学校で本格的にディスプレイデザインを学んだ。就職したデザイン会社で三年間経験を積み、独立。フリーランスとして今に至っている。

ディスプレイデザインには、三角形を意識したトライアングル陳列をはじめ、シンメトリー（左右対称）、等間隔といった基本の型がある。そこに独自の感性を盛り込んでいくところにコーディネーターの力量が現れる。中村さんは「ひらめき」を大事にしている、そのひらめきを導き出すための努力を怠らない。忙しい合間を縫って繁華街のショーウィンドーを見て回り、配色のセンスや構成力を身に付けるために華道をたしなむ。生花を使ったアレンジメントやブーケなどを制作できるフラワーデコレーターやブーケなどの資格も取得した。以来、そうした仕事も頼まれる。

「何事も勉強。すべてが仕事に直結します」フリーになって四十一年が過ぎた。この間、国内だけでなく、海外の仕事も手がけた。また、国内外の著名人からスタイリストとしてオファーも受けた。「天職に巡り合えた」と言う中村さんが持ち続けているのは、感謝の思いだ。根底には立正佼成会で教わった、この世の物事はすべて関連し合っているという「諸法無我」の教えがある。

「依頼主のお客さまのおかげで私は仕事ができる。展示品があるから私は生かしてもらっている。もう感謝しかありません。これからも喜ばれる仕事をさせていただきたい」——中村さんの展示が、今日も多くの人の目を楽ませる。

問い合わせ先
電話 090-1556-9113
E-mail : n.ripopa.806.maruri@gmail.com



*立正佼成会経営者サンガネットワーク「六花の会」
<https://rikkanokai.jp/community/>
10月1日から上記ウェブサイトでもこの記事がご覧になれます。